

# 統計アラカルト

県民の皆様に統計を身近に感じていただくため、随时、色々な統計に関する話題・データを紹介します。

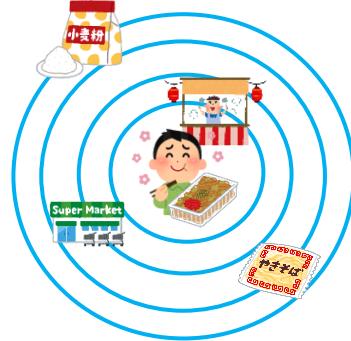
## 意外と簡単？経済波及効果を測ろう！

### ◎経済波及効果とは

例として、学校の文化祭で模擬店を出して「焼きそば」を売るとします。

焼きそばを買う→焼きそばを作るために麺や野菜をスーパーで買う→スーパーは食材を販売会社から仕入れる…といったように、ひとつの買い物が次々と他の産業に影響を与えていきます。この石を水に投げると波が広がるような効果を「経済波及効果」と言います。

この効果を数字で計算すると、「ある出来事が地域にどれくらいのお金の動きを生み出したか」がわかります。



### ◎分析手段

熊本県では、熊本県における経済波及効果を簡単に算出するために、消費や投資が増えるとき、観光やイベントを開催したときなど目的に応じて、9つのツールを用意しています。

この中でも、「観光・イベント」のツールが特に利用が簡単で、観光客数やイベント参加者数さえ把握できれば、地域のお祭りから大規模なイベントまで広く経済波及効果を分析することができます。

ツールは[こちら](#)のページで公開していますので、ぜひダウンロードして使ってみてください。

### ◎分析手順（観光・イベント）

①「与件データ作成シート」に観光客数を入力

	(人)	全体
観光客数		230,235



わかっている観光客数やイベント参加人数を入力するんだね

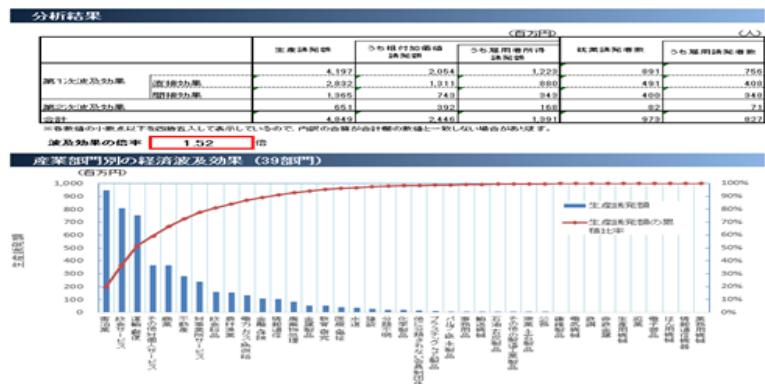
②「与件データ」をコピー、「入力シート」に値で貼り付け

	産業部門	与件データ
01 農林漁業		83
06 鉱業		0
11 飲食料品		126
15 繊維製品		47
16 パルプ・紙・木製品		0
20 化学製品		14
21 石油・石炭製品		120
22 プラスチック・ゴム製品		0

計算式までコピーされないように、値で貼り付けよう



③「出力シート」に分析結果が自動で表示！



県内への波及効果額やどの分野にどの程度の影響があるかすぐにわかった！

## ◎分析の具体例

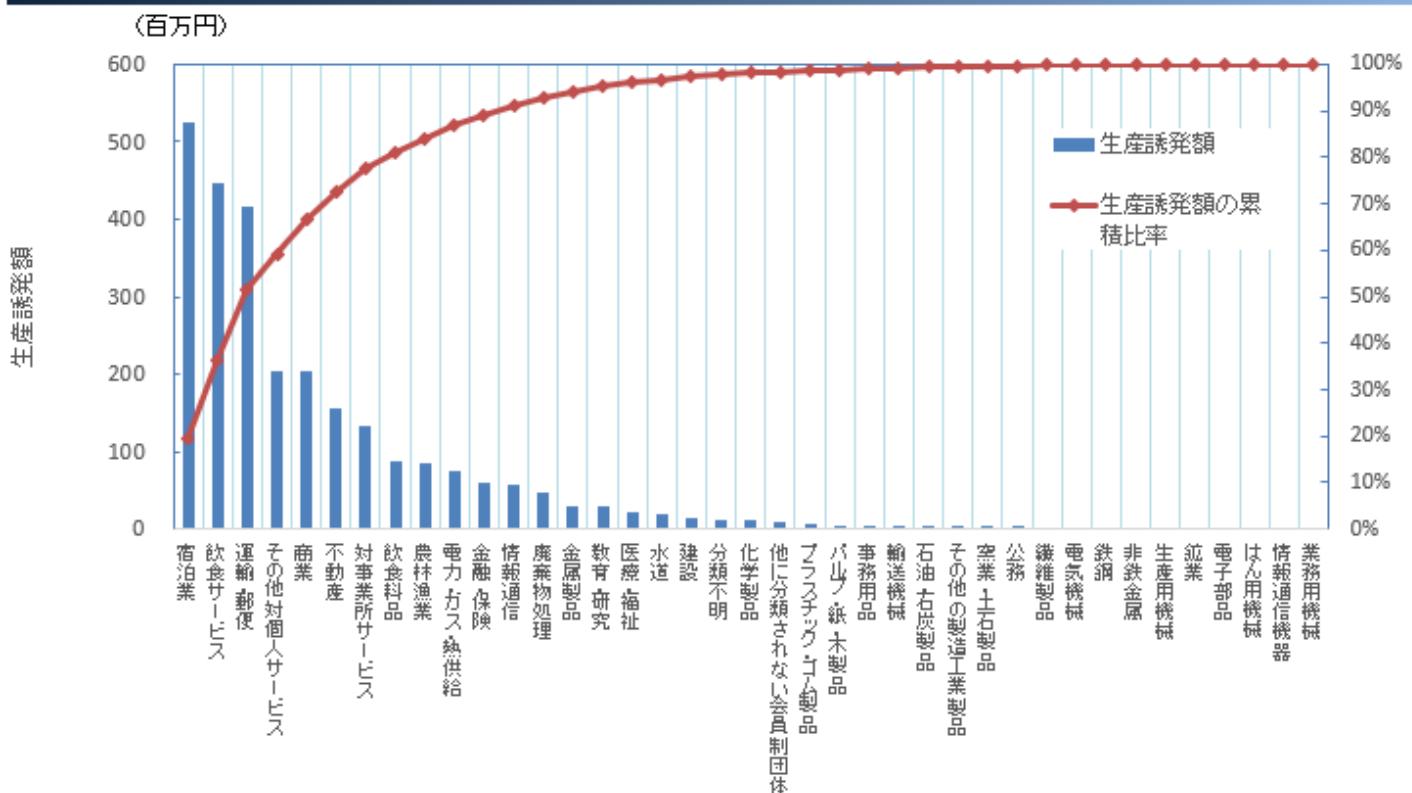
ロアッソ熊本の経済波及効果（2025シーズン）について、年間観客動員数127,584人を元に分析した結果、熊本県全体で26億87百万円の経済波及効果があることがわかりました。

### 分析結果

	生産誘発額	(百万円)		(人)	
		うち粗付加価値 誘発額	うち雇用者所得 誘発額	就業誘発者数	うち雇用誘発者数
第1次波及効果	2,326	1,138	678	493	418
	直接効果	1,570	726	488	226
	間接効果	756	412	190	192
第2次波及効果	361	217	93	47	42
合計	2,687	1,355	771	540	460

※各数値の小数点以下を四捨五入して表示しているので、内訳の合算が合計欄の数値と一致しない場合があります。

### 産業部門別の経済波及効果（39部門）



## ◎注意点

- 産業連関分析には、いくつかの前提条件がありますので、得られる結果は実際の波及効果とは異なります。産業連関表を使った分析事例として活用してください。前提については熊本県統計調査課のホームページを確認してください。（<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/20/50333.html>）
- このツールによる分析結果は一つの計算例であり、その結果を本県が保証するものではありません。分析する方の責任において利用してください。
- 分析方法の見直しやデータの更新等により、利用者の皆様にあらかじめ通知することなく、内容を変更することがあります。（変更した場合はバージョンナンバーを更新します。）

### 【問合せ先】

熊本県企画振興部交通政策・統計局 統計調査課 総務資料班

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1

電話：096-333-2174 メール：[toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp)

